



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 株式会社エヌアイデイ 上場取引所 東
 コード番号 2349 URL <https://www.nid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小森 俊太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 小菅 宏 TEL 03 (6221) 6811
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	17,684	△1.8	1,870	△3.6	2,138	△6.2	1,363	7.7
2020年3月期	18,017	0.3	1,940	△2.2	2,279	5.1	1,266	△12.3

(注) 包括利益 2021年3月期 1,833百万円 (62.6%) 2020年3月期 1,127百万円 (△24.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	120.09	—	9.5	10.8	10.6
2020年3月期	111.53	—	9.6	12.2	10.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,675	15,171	73.4	1,336.00
2020年3月期	19,044	13,588	71.4	1,196.58

(参考) 自己資本 2021年3月期 15,171百万円 2020年3月期 13,588百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,123	354	△258	11,069
2020年3月期	1,097	△873	△250	8,849

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	22.00	22.00	249	19.7	1.9
2021年3月期	—	—	—	22.00	22.00	249	18.3	1.7
2022年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00		20.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,440	△2.3	660	△14.2	725	△22.5	503	△19.1	44.30
通期	17,800	0.7	1,600	△14.4	1,733	△18.9	1,202	△11.8	105.88

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

00 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	13,109,490株	2020年3月期	13,109,490株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,753,759株	2020年3月期	1,753,704株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	11,355,734株	2020年3月期	11,355,786株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	13,595	△2.2	1,410	△8.0	1,580	△11.0	936	△15.8
2020年3月期	13,898	1.4	1,533	0.0	1,775	7.3	1,112	△1.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	82.51	—
2020年3月期	98.00	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	14,782		10,485		70.9	923.40		
2020年3月期	13,765		9,424		68.5	829.91		

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,485百万円 2020年3月期 9,424百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(2) (決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社では、第2四半期及び期末の決算について、アナリスト向け説明会を開催しています。決算説明会で配布した資料、説明内容(音声)を当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し.....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が制限される等大変厳しい状況下で推移し、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、IT投資の先送りなどの動きも一部で見られる状況となっております。

このような環境の下、当社グループでは、リモート環境を活用した遠隔での開発業務の実施、時差通勤・在宅勤務の実施、出張や会議の削減等により、全役員及び社員が感染拡大防止に努めつつ、事業活動が継続できる体制を構築してまいりました。

一方で、リモートワークや業務プロセスの電子化等への関心の高まりなどを背景に、新たなデジタルビジネスの立ち上がりや需要の活性化により、中長期的にはIT投資がより加速することも考えられます。当社グループでは、短期的にはコロナ禍による受注減を最小限に抑制しつつも、中長期的には感染の収束後における市場ニーズに対応すべく取組みを開始しております。

このような取組みの結果、当連結会計年度の経営成績については、売上高は17,684百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益1,870百万円(同3.6%減)、経常利益2,138百万円(同6.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,363百万円(同7.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①システム開発事業

当事業では、情報・通信、FA・装置制御等の分野の売上が増加したものの、金融、公共・社会インフラ、カーエレクトロニクス等の分野の売上が減少した結果、売上高は11,285百万円(前年同期比2.2%減)、営業利益は1,243百万円(同10.9%減)となりました。

②システムマネジメント事業

当事業では、運輸・通信、官公庁・団体等の分野の売上が増加したものの、金融・保険、建築・製造等の分野の売上が減少した結果、売上高は4,943百万円(同1.9%減)となりました。一方で、AWS環境構築案件の獲得等により、営業利益は487百万円(同5.6%増)となりました。

③その他

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。このうち、データソリューション事業、プロダクト事業の売上・利益が増加しました。この結果、売上高は1,456百万円(同1.1%増)、営業利益は133百万円(同73.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,662百万円増加し14,452百万円となりました。固定資産は無形固定資産その他の減少等により、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し6,223百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ1,631百万円増加し、20,675百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ30百万円減少し2,497百万円となりました。固定負債は退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ78百万円増加し3,006百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、5,504百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,583百万円増加し15,171百万円となりました。

この結果、自己資本比率は73.4%(前連結会計年度末は71.4%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ2,219百万円増加し、11,069百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,123百万円(前年同期比1,026百万円の収入増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,962百万円、売上債権の減少額457百万円等で資金が増加したことに対し、法人税等の支払額等634百万円等で資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は354百万円(前年同期は873百万円の支出)となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入755百万円等で資金が増加したことに対し、投資有価証券の取得による支出391百万円、有形固定資産の取得による支出58百万円等で資金を支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は258百万円(前年同期比8百万円の支出増)となりました。これは主に、配当金の支払額249百万円等で資金を支出したことによるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	67.7	69.4	71.4	73.4
時価ベースの自己資本比率(%)	80.9	78.3	69.8	76.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	1.2	1.7	2.7	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	1,079.7	1,061.2	746.3	1,446.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

わが国経済の先行きは、新型コロナウイルスの感染拡大がワクチン接種の開始により徐々に収束に向かうとの見方から、国内経済の回復が期待されております。一方、新たな変異株の発生等に伴う感染再拡大や米中貿易摩擦の深刻化等の景気下押しリスクも依然として残っており、先行きへの不透明感が継続すると予想されます。

当社グループの属する情報サービス業界では、ニューノーマルと言われる変化の波がビジネスのデジタル化を推進し、IT投資需要は回復基調に向かうことが想定されています。

このような環境のもと、当社グループは、ニューノーマル環境におけるIT利活用のトレンドと顧客動向を的確に見極め、持続的な受注拡大に取り組みます。利益面につきましては、大型開発案件の減少、及び新たなサービス・ソリューションを創出する投資を見込んでいること等により、減益を予想しております。

次期の連結業績予想は、売上高17,800百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益1,600百万円(同14.4%減)、経常利益1,733百万円(同18.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,202百万円(同11.8%減)を予定しております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症拡大や収束の状況等によって業績は大きく変動する可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,965,663	11,131,189
受取手形及び売掛金	3,503,045	3,045,401
仕掛品	138,756	115,604
その他	182,289	160,395
流動資産合計	12,789,754	14,452,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	397,685	389,024
減価償却累計額	△151,096	△170,268
建物及び構築物(純額)	246,589	218,755
車両運搬具	31,632	40,822
減価償却累計額	△21,688	△19,895
車両運搬具(純額)	9,943	20,926
工具、器具及び備品	327,546	324,644
減価償却累計額	△219,971	△229,757
工具、器具及び備品(純額)	107,575	94,886
土地	20,179	20,179
リース資産	68,843	70,293
減価償却累計額	△37,831	△47,945
リース資産(純額)	31,012	22,348
建設仮勘定	—	7,809
有形固定資産合計	415,299	384,906
無形固定資産		
ソフトウェア	93,946	170,362
その他	103,847	17,013
無形固定資産合計	197,793	187,375
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,669	4,378,732
繰延税金資産	997,002	821,323
差入保証金	349,332	326,597
その他	218,273	124,092
投資その他の資産合計	5,641,277	5,650,745
固定資産合計	6,254,370	6,223,028
資産合計	19,044,125	20,675,620

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,525	380,833
未払金	295,308	307,877
未払法人税等	358,432	347,182
未払消費税等	292,213	315,285
賞与引当金	913,842	936,336
その他	227,172	209,894
流動負債合計	2,527,494	2,497,408
固定負債		
退職給付に係る負債	2,367,837	2,421,329
役員退職慰労引当金	494,200	524,350
資産除去債務	46,685	47,478
その他	19,853	13,770
固定負債合計	2,928,576	3,006,927
負債合計	5,456,070	5,504,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	13,309,760	14,423,667
自己株式	△1,227,333	△1,227,405
株主資本合計	13,224,454	14,338,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	343,180	815,506
退職給付に係る調整累計額	20,419	17,487
その他の包括利益累計額合計	363,600	832,993
純資産合計	13,588,054	15,171,283
負債純資産合計	19,044,125	20,675,620

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	18,017,074	17,684,827
売上原価	14,019,391	13,789,391
売上総利益	3,997,682	3,895,435
販売費及び一般管理費	2,057,323	2,024,845
営業利益	1,940,359	1,870,590
営業外収益		
受取利息	9,243	9,239
受取配当金	247,642	140,542
投資事業組合運用益	17,993	22,138
投資有価証券売却益	—	33,173
受取保険金	10,483	6,820
助成金収入	53,704	59,199
その他	13,310	11,191
営業外収益合計	352,377	282,305
営業外費用		
支払利息	1,470	953
投資有価証券売却損	1,360	—
投資事業組合管理料	5,651	3,890
租税公課	4,200	3,425
支払手数料	—	4,143
その他	627	2,286
営業外費用合計	13,310	14,699
経常利益	2,279,425	2,138,195
特別利益		
固定資産売却益	2,410	1,957
特別利益合計	2,410	1,957
特別損失		
固定資産除却損	10,065	13,769
投資有価証券評価損	274,011	50,049
出資金評価損	—	99,999
事務所移転費用	2,752	14,278
その他	—	—
特別損失合計	286,829	178,098
税金等調整前当期純利益	1,995,006	1,962,054
法人税、住民税及び事業税	706,372	627,410
法人税等調整額	22,112	△29,089
法人税等合計	728,484	598,320
当期純利益	1,266,522	1,363,734
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	1,266,522	1,363,734
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148,322	472,325
退職給付に係る調整額	9,200	△2,931
その他の包括利益合計	△139,122	469,393
包括利益	1,127,399	1,833,128
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,127,399	1,833,128
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	653,352	488,675	12,281,709	△1,227,333	12,196,404
当期変動額					
剰余金の配当			△238,471		△238,471
親会社株主に帰属する当期純利益			1,266,522		1,266,522
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,028,050	-	1,028,050
当期末残高	653,352	488,675	13,309,760	△1,227,333	13,224,454

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	491,503	11,219	502,722	12,699,126
当期変動額				
剰余金の配当				△238,471
親会社株主に帰属する当期純利益				1,266,522
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△148,322	9,200	△139,122	△139,122
当期変動額合計	△148,322	9,200	△139,122	888,927
当期末残高	343,180	20,419	363,600	13,588,054

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	653,352	488,675	13,309,760	△1,227,333	13,224,454
当期変動額					
剰余金の配当			△249,827		△249,827
親会社株主に帰属する当期純利益			1,363,734		1,363,734
自己株式の取得				△71	△71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,113,907	△71	1,113,835
当期末残高	653,352	488,675	14,423,667	△1,227,405	14,338,289

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	343,180	20,419	363,600	13,588,054
当期変動額				
剰余金の配当				△249,827
親会社株主に帰属する当期純利益				1,363,734
自己株式の取得				△71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	472,325	△2,931	469,393	469,393
当期変動額合計	472,325	△2,931	469,393	1,583,228
当期末残高	815,506	17,487	832,993	15,171,283

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,995,006	1,962,054
減価償却費	106,258	130,243
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	46,470	49,195
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△132,350	30,150
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,274	22,494
受取利息及び受取配当金	△256,885	△149,782
支払利息	1,470	953
投資有価証券売却損益(△は益)	1,360	△33,173
投資有価証券評価損益(△は益)	274,011	50,049
出資金評価損	—	99,999
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,410	△1,957
有形固定資産除却損	2,513	12,640
無形固定資産除却損	8,568	1,233
投資事業組合運用損益(△は益)	△5,032	△29,820
売上債権の増減額(△は増加)	△385,345	457,644
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,820	23,260
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△88,315	22,799
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△273	91
仕入債務の増減額(△は減少)	46,873	△59,692
未払金の増減額(△は減少)	△92,266	17,916
未払消費税等の増減額(△は減少)	120,304	23,072
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△52,190	△19,667
その他	497	541
小計	1,590,719	2,610,248
利息及び配当金の受取額	257,838	148,929
利息の支払額	△1,470	△953
法人税等の支払額	△749,724	△634,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,097,363	2,123,924
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△54,001	△1
定期預金の払戻による収入	—	54,000
投資有価証券の取得による支出	△931,620	△391,589
出資金の払込による支出	△100,000	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	502,139	755,459
有形固定資産の取得による支出	△113,374	△58,367
有形固定資産の売却による収入	4,533	2,204
無形固定資産の取得による支出	△153,566	△51,214
無形固定資産の売却による収入	—	1,750
投資事業組合からの分配による収入	7,733	25,468
差入保証金の差入による支出	△42,424	—
差入保証金の回収による収入	1,333	22,735
保険積立金の積立による支出	△7,913	△7,913
保険積立金の払戻による収入	16,925	2,003
その他	△3,700	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△873,936	354,534

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	360,000	360,000
短期借入金の返済による支出	△360,000	△360,000
配当金の支払額	△238,297	△249,196
自己株式の取得による支出	-	△71
その他	△12,170	△9,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△250,468	△258,772
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△27,041	2,219,686
現金及び現金同等物の期首残高	8,876,942	8,849,901
現金及び現金同等物の期末残高	8,849,901	11,069,587

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業は「システム開発事業」「システムマネジメント事業」並びに「その他」の3つに区分され、それら3つを報告セグメントとしております。

「システム開発事業」は、組込みソフトウェア、通信ソフトウェア、金融ビジネスソフトウェアの設計/開発を幅広く提供しております。「システムマネジメント事業」は、各種サーバー等のネットワークに関するシステム構築、インフラ構築、セキュリティサービス、システム保守・運用等のサービス全般を提供しております。「その他」は、データエントリーサービス等を提供するデータソリューション事業、スマートデバイス向けアプリケーションやパッケージを含めたプロダクト製品開発を提供するプロダクト事業、並びに人材派遣事業の3つの事業を分類しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、事業セグメントへの資産の配賦は行っておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	11,535,884	5,040,864	1,440,325	18,017,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,698,958	150,936	907,167	2,757,061
計	13,234,842	5,191,800	2,347,493	20,774,136
セグメント利益	1,395,316	461,647	76,837	1,933,801

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	11,285,432	4,943,387	1,456,007	17,684,827
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,715,207	135,485	762,622	2,613,315
計	13,000,640	5,078,872	2,218,629	20,298,143
セグメント利益	1,243,558	487,356	133,252	1,864,167

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,774,136	20,298,143
セグメント間取引消去	△2,757,061	△2,613,315
連結財務諸表の売上高	18,017,074	17,684,827

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,933,801	1,864,167
セグメント間取引消去	5,970	7,016
全社費用(注)	△18	△32
その他の調整額	605	△561
連結財務諸表の営業利益	1,940,359	1,870,590

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ANAシステムズ株式会社	2,277,089	システムマネジメント事業他

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ANAシステムズ株式会社	2,329,784	システムマネジメント事業他

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,196.58円	1,336.00円
1株当たり当期純利益金額	111.53円	120.09円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,266,522	1,363,734
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	1,266,522	1,363,734
期中平均株式数(株)	11,355,786	11,355,734

(重要な後発事象)

該当事項はありません。